ソウル市多文化家族支援政策

日本自治体国際化協会セミナー (2021.12.9(木)) 14:00)

発表： カン･ソンオ (ソウル特別市外国人文化担当官　多文化家族チーム長)

contents

01 ソウル特別市における多文化家族の現況

02 ソウル特別市における多文化家族政策の体系

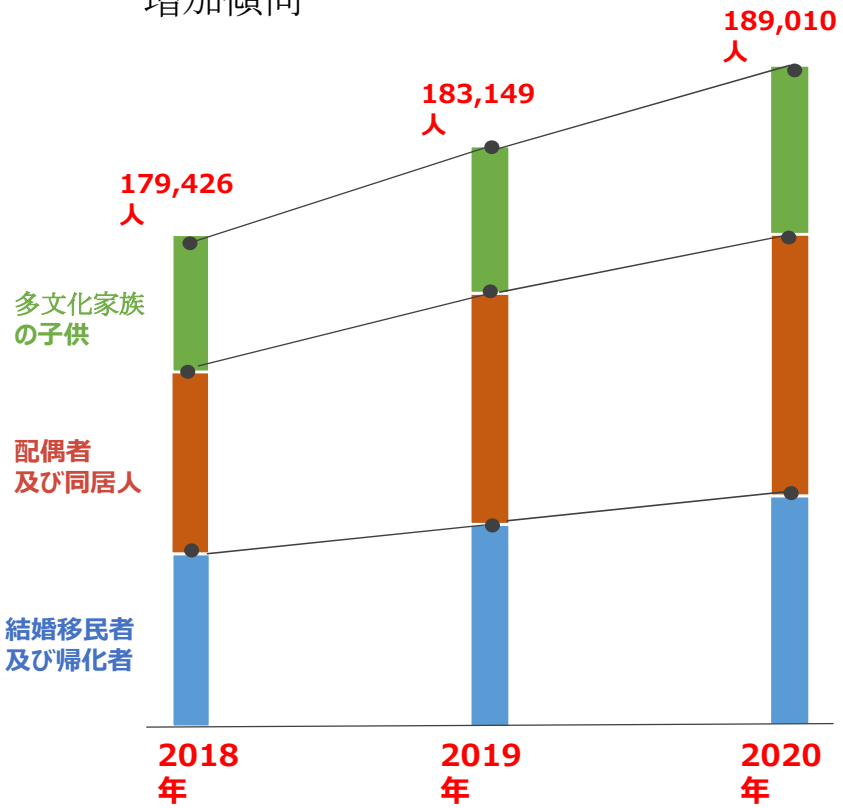
03 主な事業推進の現況

01 ソウル特別市における多文化家族の現況　人口学的特徴

ソウル特別市に住む多文化世帯員数

189,010人 **(2020年基準)**

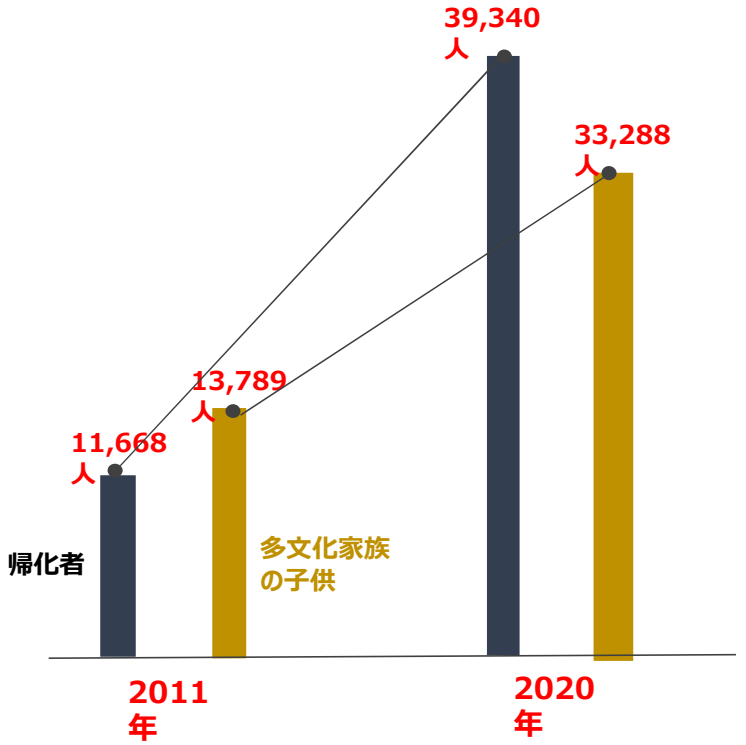
・ソウル特別市に住む多文化世帯員数は
増加傾向



帰化者と子女の増加傾向が著しい

<結婚移住民など増加：93% (ここ10年間)>

・ 結婚移住民13%増加
・ 帰化者237%増加
・ 多文化家族子女141%増加

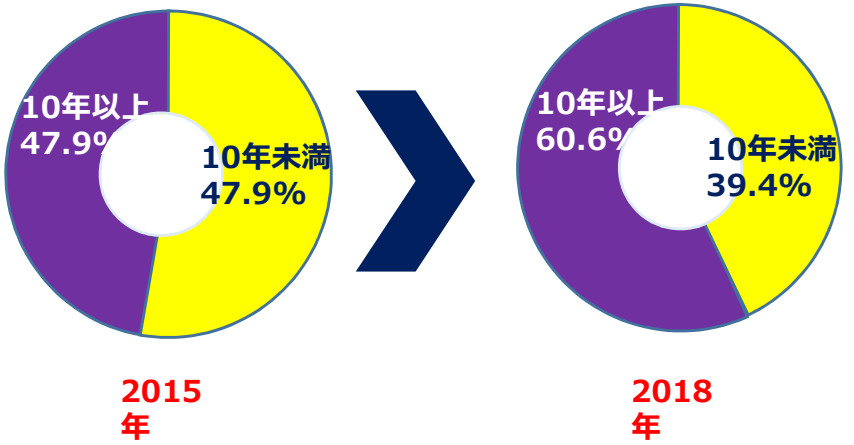


01 ソウル特別市における多文化家族の現況　社会経済的特徴

国内長期居住の結婚移民者は増加傾向

・ 全結婚移民者のうち10年以上の長期居住者の分布

12.7%P増加



雇用需要は高いものの先住民に比べて雇用の質が低い

・ 多文化家族支援サービスの需要調査（5点満点）

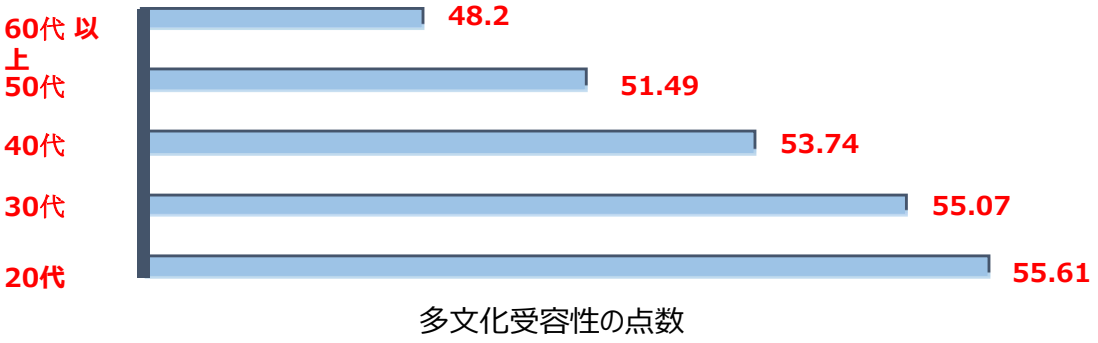
雇用教育及び紹介(3.51)>韓国語教育(3.22)など

・ 結婚移民者の職種のうち、単純労務従事者の割合が先住民に比べ、

14.9%P高い　(先住民 13.0%、結婚移民者 27.9%)

多文化家族に対する受容性は若い世代ほど高い

・ 20代 **55.6点** >>>> 60代以上 **48.2点**



02 ソウル特別市における多文化支援政策の体系

皆が幸せな多文化家族

- 出産前後お世話サービス
- 時間制子供お世話サービス
- 訪問学習 / 進路進学サービス
- FCソウル幼少年サッカー教室の運営
- ソウル市多文化家族支援拠点センターの運営
- 自治区多文化家族支援センター運営支援(25ヵ所)多文化家族
- 就職重点機関の運営
- 就職運営プログラムの運営
- 自助会合及び母国語教育支援
- 地域特化事業支援

03 詳細事業の推進現況

基盤施設の運営

ソウル市多文化家族支援拠点センターの運営

自治区多文化家族支援センター支援など広域総括機能の遂行

·指定:永登浦区多文化家族支援センター

·人材:専門人材2人

·主要事業

- 多文化家族ネットワークの運営·政策開発
  (中央省庁-ソウル市-自治区-関連機関との連携)
- ソウル市多文化家族のホームページやアプリを運営
- 自治区多文化家族支援センターの事業支援及び管理

[政策フォーラム]

自治区多文化家族支援センターの運営支援

多文化家族の安定的定着のための総合サービス施設の運営を支援

·現況:25自治区で各1か所ずつ運営(計25か所)

·役割:ソウル市予算支援 /自治区施設の運営

·人員:各センター別に20人前後

·主要事業

- 家族、人権、韓国語などの様々な教育、相談提供
- 通訳·翻訳サービス、バイリンガル環境づくり、子どもの言語発達、
  訪問教育サービス、事例管理などの特性化事業を実施
- 交流·コミュニケーション空間の運営、結婚移民者のための事業

[施設の全景]

03 詳細事業の推進現況

お世話支援

多文化家族出産前後お世話サービス

不慣れな文化の下で妊婦、出産など困難を経験している結婚移住女性などに特化した出産前後サービスを提供

- **支援対象:多文化家族の妊娠·出産·育児分担者**
- **遂行機関:翰林大学江南誠心病院(公募·選定)**
- **申し込み方法:訪問、電話、オンライン予約システム**

·主要事業

- コミュニケーション支援: 医療通訳者の育成(25人)、通訳支援
- 健康増進支援: 多国語妊娠·出産の資料提供、健康診断の支援、出産教室の運営
- 心理情緒支援: うつ病予防検査、心理プログラム

[通訳案内及び出産技術の運営]

多文化家族時間制子供お世話サービス

多文化家族支援センターを利用する多文化家族の利便性向上のための同伴児童お世話サービスを提供

·支援対象:多文化家族の子供(0~7歳)

·遂行機関:九老区多文化家族支援センター

·事業現況:お世話スタッフ3名を選抜·運営

- 新型コロナによってセンターの需要が減少

·今後の計画

- 段階的な日常への回復日程に合わせて事業の正常化を推進する予定
- 拠点センターの公募選定→拠点センターから事業需要センターに介護人材を派遣

(2022年にお世話人材20名に拡大)

[時間制子供お世話サービス]

03 詳細事業の推進現況

子供成長支援

訪問学習/ 進路進学サービス

学習·進学が難しい多文化家族の子供を対象に訪問学習及び進路進学サービスを提供

[訪問学習]

- **支援対象: 多文化家族子女(3~15歳、1,200人)**
- **遂行機関: (株)大橋 - 公募選定**
- **遂行方法: 週1回訪問学習(オンライン学習と並行)**

[進路進学サービス]

·支援対象: 多文化家族の子供(9~24歳)

·遂行機関: 韓国進路進学研究院 - 公募選定

·主要事業: 1:1進路進学相談(60名)、
出向きグループ進路相談など

[プログラムの運営]

FCソウル幼少年サッカー教室の運営

多文化家族の偏見を解消し、社会の一員として健やかに成長できるよう官民協力の幼少年サッカー教室を運営

- **支援対象: 多文化家族の子供(5~12歳)/100名**
- **事業内容: 多文化·非多文化の子どもが一緒にいる幼少年者サッカー教室の運営　FAソウルホームゲームの観覧支援**
- **推進方法: 官民共同協力(非予算)/協約締結**
  - **(ソウル市)事業計画の樹立、サッカー競技場の招待支援など**
  - **(永登浦区多文化家族支援センター)への申請者受付など**
  - **（FCソウル）サッカー教室の運営、スポンサーの募集**

＊ スポンサー:GSリテール、ナムチョン財団など

[FCソウルサッカー教室]

03 詳細事業の推進現況　就職支援

就職重点機関の運営

結婚移民者など多文化家族の自立能力を強化するため、就業関連総合サービス運営機関を運営

·運営機関:永登浦区多文化家族支援センター(公募選定)

·支援対象:結婚移民者など全ての多文化家族

·事業内容

- 求職相談、求人求職登録、就職連携、事後相談など
- 結婚移民者就職博覧会の開催

日時:21.5.31.~6.4.

場所:オンライン開催プログラム:求人求職マッチング、就職成功講演会、履歴書作成コンサルティング、就職情報の提供など

参加:計17社参加、面接101名

講義·イベント参加者計1,292名

採用11名

[就職博覧会ポスター]

就職教育プログラムの運営

結婚移民者の就職支援のため、専門就業機関連携職業訓練課程を運営

·運営機関:江南区女性能力開発センターなど4か所(公募)

·教育対象者の募集:各教育機関別募集·運営

·教育課程

- 観光案内通訳士育成課程(江南区女性能力開発センター)
- グローバルオープンマーケット専門家養成課程(江西区女性人力開発センター)
- ネイルアート技術教育(韓国女学士協会)
- 縫製技能人材養成課程(共にする多文化ネットワーク)

·教育状況:計83人 202回実施

[就職教育プログラム]

03 詳細事業の推進現況

相互文化活動支援

自助会合及び母国語教育支援

多文化家族のコミュニティ支援を通じた心理情緒の安定、
自尊心の向上及び韓国社会への適応を支援

- 支援対象:多文化家族(結婚移民者、配偶者など)及び先住民
- 支援内容:文化芸術、子供の成長、ボランティアなど
  会合活動の支援
- サポート状況
  - 自助会合:24の自助会合　340人
  - 母国語教育:7の会合 178人
  経験共有:自助会合ワークショップで1年間の活動を共有

[自助会合]

[母国語教育]

地域特化事業支援

ソウル市の地域別特性や多文化家族の需要を反映し
たカスタマイズプログラムを支援

- 事業内容:子供の成長、家族関係の向上、認識改善など
  分野別地域特性を反映したプログラム支援
- 事業選定:7事業
  <各自治区多の文化家族支援センター及び非営利法人向け>
  - 出向く世界の歴史人形劇、世界の文化教育及び体験活動
  - 世界市民学校の教育と活動、ミュージカルを通じた自尊心の向上
  - 多様な尊重、読書教育、演劇相談を通じた自尊心の向上
  - バンドアンサンブル教育を通じた社会性の向上
- 事業現況:計154回　708人参加

[ミュージカル活動]

ご清聴ありがとうございました。